

## 一般質問

9月定例会の一般質問は、9月30日から行われました。15人の議員が質疑・質問を行い、活発な論議がなされました。



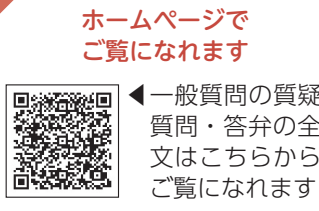
議長  
白土幸仁



副議長  
飯塚俊彦



▲本会議の様子



### 9月30日(火曜日)



#### 外国人による土地の取得状況の把握について

岡田静佳 (自民)

西第1区 所沢市

外国人・外国法人による土地の取得が進み問題が生じている。県では外国人の土地の取得状況を、現在どのような形でどの程度把握しているのか。取得状況把握のため県独自の取り組みはできないのか。県で対応できないのであれば、国に強く要望をすべきではないか。

重要土地等調査法に基づき、令和5年度の外国人などによる県内の土地・建物の取得数は9件である。国際約束(※1)の規定により、外国人のみを対象として県独自の規制はできないと考える。今後の国の動向について注視し、必要に応じて要望を行うことも検討したい。



#### 公契約(※2)条例の制定について

白根大輔 (民主フォーラム)

南第2区 川口市

条例制定により適正な価格での入札を推進することでダンピングを防止し、労働者の賃金水準の底上げなどを実現していくことが必要。本県も公契約条例を制定すべきと考える。本条例については、さまざまな関係者や有識者を含めた会議体で検討するのか所見を伺う。

条例制定には国の制度や県の取り組みなども組み合わせ実効性の確保が重要と考える。副知事トップの庁内検討会議を年内を目途に新たに立ち上げ、今後、労働者団体、事業者団体、さらには有識者からもご意見をしっかりと聴きながら公契約条例の制定に向け検討を進める。



#### 介護支援専門員(ケアマネジャー)資格更新研修の見直しに向けた国の申入れについて

安藤友貴 (公明)

南第18区 新座市

更新には初回研修8時間、2回目以降も32時間の受講が必要で、受講費用も高額。内容が実態に合っていない、時間に対して密度が伴わないとの声が寄せられており現場の負担感が大きい。更新研修の時間や内容の見直しを国に申し入れるべきではないか、考えを伺う。

令和4年度から、更新研修はすべてオンライン形式で実施するなど、県の裁量の範囲内で受講者の負担軽減を図っている。研修の時間や内容は、国が定めていることから、令和7年度、国に対し、研修の見直しを要望した。引き続き国に対して必要な要望を行っていく。

### 10月1日(水曜日)



#### 福島第一原発事故による除染土の復興再生利用(※3)の推進について

保谷 武 (自民)

南第19区 蕨市

復興再生土の利用は国の事業だが私たちの世代の責任で進めるべき。県の施設や公共事業で積極的に復興再生土を利用する用意はあるか。県民の理解を得るには丁寧な説明と対話、徹底した情報公開などが必須。自発的積極的に国と自治体間の調整役を担うべきではないか。

国において安全・確実な工法などの確立、科学的根拠に基づく説明を尽くし、国民の納得が得られるという前提の上で、県もできる限りの協力をしたい。国に徹底した情報公開などを強く求め、説明や対話が円滑に行われるよう、調整役としての役割を果たしていきたい。



#### リフト付きバス「おおぞら号」(※4)などの事業の見直しについて

平松大佑 (県民)

南第18区 新座市

今回、複数の事業見直しで混乱があった。今後は混乱が生じないような丁寧な進め方を担保する仕組みを構築すべき。リフト付きバス「おおぞら号」の終了に伴う代替案の検討は、関係者の想いに寄り添い、ともに議論し、妥協できる結論を出すべきと考えるが見解を伺う。

必要なプロセスを踏まえたチェックリストを新たに作成するなど見直しの影響を最小限とする仕組みを構築し、さらに丁寧に取り組んでいく。利用者の意見、社会環境の変化や事業者の現状などを踏まえ、県として必要な取り組みをコストだけではなく多角的に検討していく。



#### 県立別学高校共学化問題について 知事は現場の声を聴かないのか

諸井真英 (無所属)

東第2区 羽生市

現役の高校生はじめほとんどの関係者が共学化に反対しているのに、特定の価値観の押し付けはいけないと考える。知事もぜひ別学高校を訪問し当事者である高校生や保護者などの声を聴くことを提言する。対話集会、意見交換会への出席を提案するが知事の所見を伺う。

教育委員会に対しては、これまでも、現在の高校生や、これから入学するこどもたちの意見を丁寧に聴いてほしいと申し上げてきた。共学化について県民のご意見を把握することは、教育委員会の所管ではあるが、要望があれば、可能な限り意見をお伺いしたい。

### 10月2日(木曜日)



#### 災害対策消防団員の確保について

長峰秀和 (自民)

西第11区 鶴ヶ島市

県は機能別消防団(※5)の設置による消防団加入を促進している。団員の63.5%が企業の従業員であり、企業の理解と協力が不可欠。企業訪問を通じて地元消防団とのマッチングを進めるには、基本団員も確保できるような協力依頼すべきと考えるが、所見を伺う。

迅速に災害対応に当たる消防団にとって、基本団員は昼夜を問わず出動する消防団の要であり、その確保が必要不可欠。県の企業訪問は、消防団の活動を紹介する埼玉県消防団ポータルサイトなどを活用し、基本団員の加入案内をしっかりと行うなど積極的に取り組む。



#### 朝の小1の壁を解消するために朝のこどもの居場所づくりモデル事業の更なる展開について

泉津井京子 (民主フォーラム)

西第2区 入間市

県内で最初にモデル事業が始まった志木市では大きな成果を上げており、今後、参加を希望する自治体が増える可能性もある。今年度は4市町で実施されると聞いているが、モデル事業をどのように検証し、その成果を踏まえて県内各市町村へ広げているのか、考えを伺う。

実施市町から具体的な課題や効果的な実施方法などのヒアリングを行い、有識者の意見も踏まえてモデル事業の結果を精査。その成果を県の協議会などを通じて各市町村に伝え、県内全域で本格的に実施されるよう取り組む。あわせて、財政措置を重ねて国に要望する。



#### 自動運転普及における県の役割は

渡辺聡一郎 (自民)

東第6区 白岡市・宮代町

運転手不足が深刻化の中で自動運転のさらなる普及が期待される。しかし、多くの市町村では財源やノウハウ不足で導入までは進まない。県が共通プラットフォームの整備や研究開発、実証実験を積極的に行うなど、自動運転普及のハブになるべきと考えるが見解を伺う。

自動運転の実用化に向けて解決すべきさまざまな問題がある。県主体で自動運転に特化した研究会を立ち上げ、市町村と開発事業者などとのマッチング機会を提供し、双方で意見交換の活性化を図るなど、市町村が早期に実証段階に移行できるよう積極的に支援する。



#### 文化芸術への戦略的投資の重要性 - 未来を見据えた政策転換について -

鈴木まさひろ (自民)

北第4区 熊谷市

文化芸術への投資は、人の健康や幸福のみならず、社会のあらゆる変革を触発する可能性が強く示唆される重要分野である。日本経済新聞のデータで示された文化面における県の「慢性的な過少投資」の現状を県はどのように考察し、今後いかに改善策を講じるのか伺う。

文化を取り巻く現状は、都道府県ごとに違いがあり、県の事業費の多寡のみで評価できるものではないと考える。今後は県の発信力を生かし、市町村や文化団体などの活動を広報の面からも支援する埼玉県文化アプリを構築するなど、文化活動などの拡大につなげていく。



#### 埼玉県の看護師の状況 看護専門学校への応援について

小川直志 (自民)

西第10区 坂戸市

看護専門学校の廃校・募集停止が相次いでいる。学生の減少により、運営を継続する学校も経営が厳しい。この現状を県はどのように受け止めているのか。奨学金制度や高校への出前講座、職場見学会など、さまざまな手法で生徒確保を応援してほしいが、考えを伺う。

看護師確保に対して非常に危機感を抱いている。県では専門学校に運営費補助金を交付するほか、「ナースのお仕事体験教室」や貸与型奨学金制度を実施するなど学生確保に努めている。今後も学生確保の取り組みの充実などについて、関係者の意見を聴き検討していく。

### 意見書・決議

意見書 11 件を可決し、国に提出しました。また、決議 2 件を可決しました。(●は全会一致での可決、○は賛成多数による可決)

- 燃料課税の暫定税率廃止に当たり代替財源の安定的な確保を求める意見書
- 庁舎火災からの早期復旧のための支援拡充を求める意見書
- 社会経済情勢を適切に反映した公定価格の改定等を求める意見書
- 熱中症対策に係る労働環境整備のための財政的支援を求める意見書
- サイバーセキュリティ対策のための専門人材の確保を求める意見書
- 園芸農家の高温対策の支援強化を求める意見書
- 道路陥没事故の復旧事業費等における財政措置を求める意見書
- 持続可能な下水道管理体制の構築を求める意見書

- 路面下空洞探査技術の研究開発支援等を求める意見書
- 地方税源の偏在是正を求める意見書
- 外国資本による不動産の取得を制限するための早急な法整備を求める意見書
- 哀悼決議  
埼玉県議会浅井明議員の逝去を悼み、謹んで御冥福を祈る。
- 道路陥没事故に係る住民・事業者に寄り添ったきめ細かな支援等を求める決議



▲詳しくはこちら

### 県議会広報ラジオ番組 FM NACK5

### 「伝えたい！届けたい！議員に直撃！GOGOMONZ 埼玉県議会スペシャル！」



議長や主要会派議員が、落語家の三遊亭鬼丸さんと議員を志したきっかけや地元の好きなところなどについて軽快なトークを展開！プレゼントが当たる企画もあります！



#### 放送予定日

11月24日(月・振休)～ 11月27日(木) 4日間  
各日 14:06～14:21 15分間  
FM NACK5「GOGOMONZ」内で放送！



詳しくはこちら

### 県議会広報テレビ番組 テレ玉(地デジ3チャンネル)

### 「こんにちは県議会です」

県議会に関するさまざまな情報を分かりやすく紹介しています。番組の最後にはプレゼントコーナーもあります。ぜひご覧ください！

#### 放送予定日

- 特別委員会だより  
11月23日(日・祝) 10:00～10:30
- 新春インタビュー  
令和8年1月1日(木・祝) 10:00～10:30

#### 特別番組

- 主要会派  
代表者討論会  
12月25日(木) 19:00～20:00



詳しい放送スケジュールは、随時ホームページでお伝えいたします。



県議会マスコット「ポッパ」

### 県議会クイズ

○に当てはまる言葉は何でしょう。

県議会広報ラジオ番組FM NACK5「伝えたい届けたい議員に直撃！GOGOMONZ ○○○○スペシャル」が11月24日(月・振休)～11月27日(木)に放送されます。

はがきに右記のようにご記入の上、12月3日(水) [当日消印有効] までにお送りください。正解者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

対象は、埼玉県内に在住・在勤・在学しているの方のみとなります。

【個人情報取り扱い】応募はがきは、抽選とプレゼントの発送以外の目的には使用いたしません。

### プレゼント

図書カード 20名様

県議会マスコット「ポッパ」

85円 千330-9301

県議会事務局

1. クイズの答え  
2. 郵便番号  
3. 住所  
4. 運動会先市の市町村名(県外にお住まいの方のみ)  
5. 氏名・年齢  
6. 埼玉県議会だよりに関するご意見

※県議会ホームページから応募いただけます。

県議会マスコット「ポッパ」

